

# 週報 第3188回

会長 南出 和成 副会長 杉本 憲一・鍛野 信  
幹事 松村 泰英 SAA 櫻井 善章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F  
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org  
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



## 今週の例会(2023年1月13日)

■ **プログラム**  
クラブアッセンブリー 各奉仕担当理事

■ **次週のプログラム**  
1月20日：新年特別卓話  
泉大津市長 南出 賢一 様

■ **今後の予定**  
・1月27日：卓話担当  
上田 秀朗 会長エレクト  
「30分で学ぶロータリー」  
・2月3日：クラブフォーラム  
山本 博章 国際奉仕担当理事

■ **祝 誕生日**  
櫻井 善章(16日)

■ **今月のロータリーソング**  
それこそロータリー

### 今月の歌

たき火

垣根の垣根の 曲がり角  
たき火だたき火だ 落ち葉たき  
あたらうか あたらうよ  
北風びいぶう 吹いている

### 幹事報告

松村 泰英 幹事

本日、18時よりレイクアルスター7階小津にて、理事役員会を開催致しますので、関係者各位の方はご出席よろしくお願ひ致します

### 委員会報告

ロータリーの友1月号の読みどころの紹介  
(細川 嘉則 会報・IT委員長)

### ビジター

なし

### 出席報告

会員数42名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
1/6	34名	8名	—	82.93%
12/17	34名	10名	6名	93.02%

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3188回

### ■ メークアップ

榎本(12/19 ワールド大阪ロータリーEクラブ)  
藤野、川上、森田(12/9 親睦活動委員会)  
丹農(12/27 高石RC)  
外山(12/9 社会奉仕委員会)

### ■ ニコニコ箱

- ・新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします (南出)
- ・新年明けましておめでとうございます。残り半年、全力で頑張ります (松村)
- ・あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします (櫻井)
- ・本年もよろしくお願ひいたします (山本 (正))

ニコニコ箱合計	30,000円
累計	442,000円

### 先週のプログラム 「新年会長挨拶」



南出 和成 会長

新年明けましておめでとうございます。本年度もどうぞよろしくお願ひ致します。元旦の日に家族集まって新年年のお祝いをしました。皆でお節を食べて、最後にお雑煮を食べました。関西は白みそが多いということですが、私の家では、昔からすまし汁で頂いております。たぶん母親の好みではないかと思ひます。その中に縁起物である御餅が入っており美味しく何個も食べます。ちなみに御餅ですが、餅消費量は年々増えているそうです。コロナによる菓篋り需要が今でも続いているのではないかと云う事です。

あと、日本で一番餅好きが集まる地域はどこかと言ひますと。

1人当たりの県内消費量のトップが福井県で23.5個次に富山県と続き、全国平均17.8個で私達大阪は18.3と平均ぐらいで、案外食べているのだなとおもひます。これを見ますとやはり米どころの北陸信越が上位を占めております。

又10月10日というのが御餅の日だそうです。なぜ、体育の日と同じなのかなと思ひますが、100g当たり糖質(炭水化物)は、米37.1gに対して御餅は50.3gと高く、エネルギー源や栄養補助としてスポーツに最適というからだそうです。

新年は御餅を沢山頂きて、エネルギーを付けて、スタートして行きたいと思ひます。

さて、今年は、2023年令和4年「癸卯」で「癸」は生命が終わった状態、又これから新たな生命が成長しようとしているさまを表していると言われております。一方「卯」は草花が地面を覆っているような状態を意味します。この二つから「癸卯」はこれからの成長がみられる年で早い場合は今年より努力の目がでる。又、「卯」は跳ね上がるということで株式相場なら上昇する商売や事業では伸びやすい年と言ひれます。

それとですが、古代バビロンを発祥とした西洋占星術では、時代の大変化を思わせる年回りになっているということなんです。

2021年は、約200年続く「風の時代」の始まりの年で、今年2023年度が大きく変わる年である。西洋占星術では約200年ごとにエレメント(要素)を変えるという特徴がある。

西洋占星術のエレメントは4種類ある。「火」「土」「風」「水」の四種類あり12星座を4つに分け各エレメントに星座が位置している。

- (火の星座) 牡羊座、獅子座、射手座
- (水の星座) 蟹座、さそり座、魚座
- (土の星座) 牡牛座、乙女座、山羊座
- (風の星座) 双子座、天秤座、水瓶座

というふう位置している。これまでの約200年は土の星座で2020年12月2日より次の200年間は「風の星座」で続く「風の時代」の始まりである。

では、これまでの「土の時代」とは  
今から220年前産業革命が起こり武力によって支配していた時代が終わり、経済力そのものが世を動かす資本主義の時代へと移る。「物質的な目に見える資産形成に価値が置かれる時代、実績を信用し組織の伝統を大切に。我慢や根性が大切とされた時代です。産業革命が始まりそれが行きついたところが現代の大量生産、大量消費の世界です。

### 次の「風の時代」とは

今後は知性・コミュニケーションなど形のないものが意味を持ち、想像力・思考力が重要視され柔軟性が必要となり、自分の好きなこと、やりたいことに素直に行動することが大切な時代となる。

### 「風の時代」のポイント

- ・「持つ」時代から「持たない」自由を楽しむ時代
- ・住まいを持たないアドレスフリー場所に捕われないうまい方、働き方が増える
- ・頑張るのは終わり、自分らしさを加速させる
- ・「心から繋がる仲間と」肩書きからフラットへ
- ・「お金第一主義の時代の終了」物の価値から体験の価値へ

このように生活レベルから働き方、政治、経済の仕組みに至るまで、どんどん塗り変わるそんな時代の変化が起きる時代です。果たしてそうなるのでしょうか。

さて、年末年始にかけて読んだ雑誌を少し紹介させていただきます。

### 2030年の世界を想像で行きますか

#### ～近未来について～

世の中のルールや前提が大きく変わる「ゲームチェンジャー」の時代がやってくる。国家、経済、社会、あらゆる分野で既存の枠組みがきしみ、社会分断や格差拡大、環境問題といった様々な課題がこれまでのゲームの限界を突きつける。2030年、世界はどこまで変わるのか。技術革新や価値観のシフトの先に、どんな未来を描けるか。果て無き挑戦が始まる。

#### メタバース

#### ～私の分身仕事も遊びも～

デジタルな仮想世界と現実世界が繋がり、2つの世界を自由に行き来して暮らす。そこで活躍するのはデジタルな分身である「もうひとりの自分」だ。メタバースと呼ばれる仮想世界で働き、買い物し、イベントに参加することができる。ゲームなどで使われてきた仮想現実(VR)の技術を活用し誕生した新しい世界は日常生活の一部となる。

また、メタバース登場でブロックチェーン(分散型台帳)と呼ばれる技術を使った経済圏は一段と広がる。取引対象は現実だけでなく、デジタルアートや仮想の土地と言ったデジタル資産だ。ここで得た報酬は架空のものではない。「現実の自分」のものになる。メタバース経済圏の市場は30年には100兆円を超える規模になると言われる。

#### 循環経済

#### ～地球2個の資源捨てぬ力で解決～

世界は新しい資源を使わずに廃棄物を出さない「循環経済」への転換が急務だ。

1970年代、「100年以内に資源が枯渇し、地球上の成長は限界に達する」と指摘されたが、此の懸念は現実味を帯びている。

資源・環境問題は未来の存続そのものを左右する。今と同じ経済・社会を維持するのに必要な自然や資源などの量を地球の大きさを示した「エコロジカル・フットプリント」という指標でみると、2030年には

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3188回

「地球2個以上」が必要になる。現在の1.7~1.8個からさらに増える見込みだ。

未来を考えるカギは、新たな資源を使わずにモノを作り出す技術、国・企業・個人の意識や行動の変化だ。

### 教育

#### ～学歴よりスキル重視～

仕事や学びは大きく変わる。米マッキンゼーグローバル・インスティテュートによると、2030年までに世界で4億~8億人の雇用が自動化によって失われて、うち現役世代の4億人近くは新スキルを身につけ、新しい仕事に就く必要があるという従来のように学歴の向上を優先するだけでなく、「一生、新しいスキルを学び続けられる」人材を育てる仕組みづくりが欠かせない。

日本は新たな能力を身につける「リスキリング(学び直し)」が急務だ。デジタルスキルを持つ人は労働者の半分にとどまり先進諸外国に比べると低い。世界経済フォーラム(WEF)によれば、スキルの向上によって雇用の需給ギャップを解消できれば、国内総生産(GDP)の押し上げに繋がるという。

### 金融

#### ～情報持つ見えないお金～

お金は「見えないモノ」へ姿をかえる。電子マネーや暗号資産(仮想通貨)が普及し、中央銀行発行のデジタル通貨(CBDC)(セントラルバンク デジタルクラシシー)も登場する。2022年バハマが世界初の中央銀行発行のデジタル通貨を発行した。

お金のカタチや信用の源泉は時代ごとによってきた。古くは貝殻や刀などの物を交換し、やがて貨幣や紙幣へ姿を変えたが、「価値をはかるモノサシ」としての役割は常に同じだった。ブロックチェーン(分散型台帳)という新しい技術の登場で物理的な存在だったお金はデジタルな存在になる。30年にやってくるデジタルマネーの時代はお金の役割は劇的に変わりお金自身が情報を持つようになる。膨大なデータの扱いで全ての歴史を変える可能性がある。

### 宇宙

#### ～「大航海時代」幕開け～

宇宙はぐっと身近になりそう。2021年に米アマゾン・ドット・コム創業者のジェフ・ベゾス氏ら民間

人が宇宙旅行に成功した。30年には資源探査や研究開発、娯楽を求め宇宙に旅達、「宇宙の大航海時代」が幕を開ける。

かつて宇宙は国家間の軍事・科学開発を競う場だった。だが冷戦終結でピーク時の半分減っていった。しかし足元では急増している。人工衛星の宇宙利用が盛んになったことがある。

米スペースXを率いるイーロン・マスク氏による「打ち上げコストは1キログラムあり10ドルまで下げられる」。例えば、1キログラム換算での比較ならブロックリーや肉の価格より安い。低コストでモノやヒトを宇宙に運べる時代はそう遠くない。

以上2030年の世界についてですが、その様になるか楽しみに見て行きたい。

さてロータリーに於きましても後期が始まります。

### 各事業予定

- ・1月には、南出泉大津市長の卓話
- ・2月には、大橋府会議員の卓話
- ・クラブ奉仕事業  
会員増強委員会 家庭集会  
親睦活動委員会 春の家族例会  
ゴルフ同好会 シュプレカントリー  
ゴルフ同好会 企画中
- ・職業奉仕事業 職場訪問、勉強会
- ・社会奉仕事業 ローターアクトによる勉強会  
献血  
港湾清掃
- ・国際奉仕事業 財団補助金の獲得に向けて

等の活動が御座います。

後期も宜しくお願ひ致します。

以上